

## 熊本県鉱工業動向(平成30年(2018年)12月分)

## 概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	低下	上昇	低下
出荷	低下	低下	上昇
在庫	上昇	上昇	上昇

## 業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇 電気機械工業(※) 化学工業(医薬品)	汎用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)	汎用・業務用機械工業 (一般用蒸気タービン等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) はん用・生産用機械工業(産業用ロボット)	電子部品・デバイス工業 (半導体集積回路(メモリ)等)	生産用機械工業 (印刷機械等)
出荷	上昇 化学工業(医薬品) 電気機械工業(※)	汎用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)	自動車工業 (普通乗用車等)
	低下 はん用・生産用機械工業(※) 電子部品・デバイス工業(集積回路)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	生産用機械工業 (印刷機械等)
在庫	上昇 金属製品工業(建築用金属製品) 化学工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	電気・情報通信機械工業 (リチウムイオン蓄電池等)
	低下 ※(※) 食料品・たばこ工業(※)	窯業・土石製品工業 (セメント等)	電子部品・デバイス工業 (アクティブ型液晶パネル(大型)等)

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

## 総括

## [熊本県]

生産指数は130.5で、前月比 ▲6.4%となり、4ヶ月連続の低下であった。16業種中9業種が上昇、6業種が低下、1業種が横ばいであった。

出荷指数は121.9で、前月比 ▲6.5%となり、4ヶ月連続の低下であった。16業種中6業種が上昇、10業種が低下であった。

在庫指数は97.6で、前月比 +3.2%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中11業種が上昇、4業種が低下であった。

## (参考)

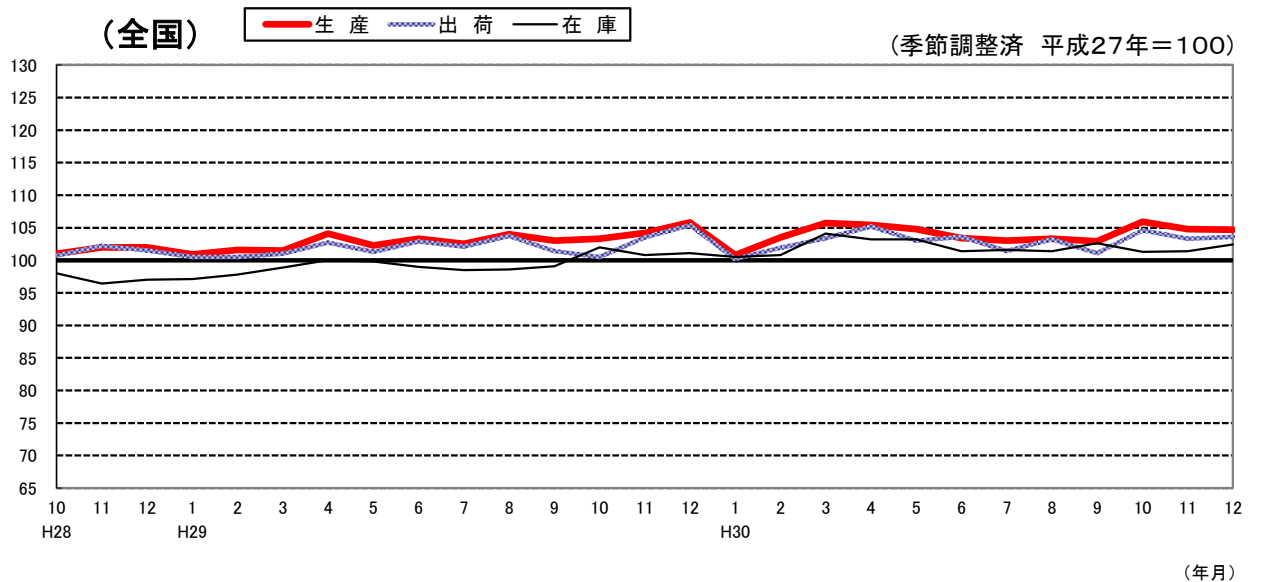
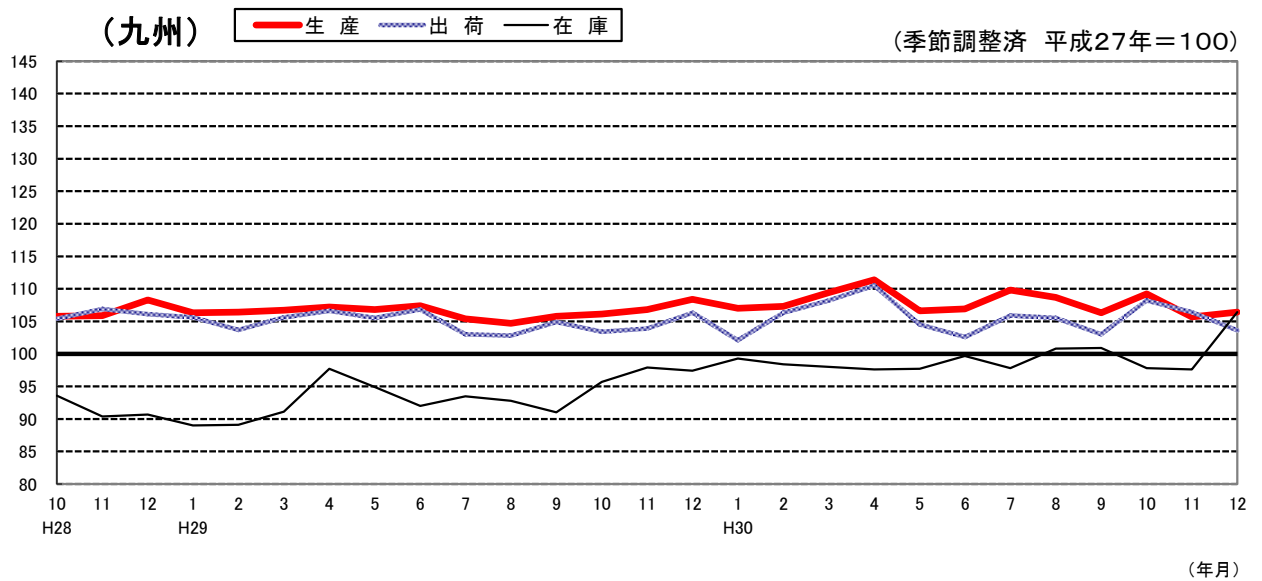
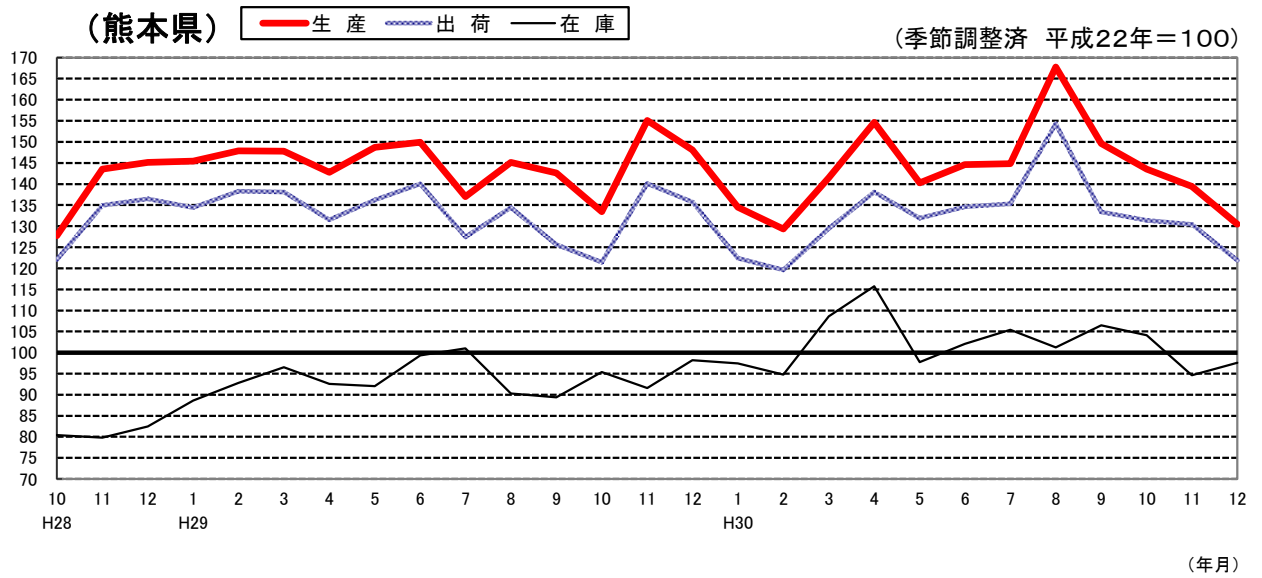
[経済産業省九州経済産業局] (「九州地域の鉱工業動向(平成30年12月速報)」より転載)

平成30年12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は106.4となり、前月比が+0.7%と2か月ぶりに上昇し、前年同月比は▲3.0%と3か月ぶりの低下となった。

[経済産業省] (「平成30年12月の鉱工業(生産・出荷・在庫)指数の動向(速報)」より転載)

今月は生産は低下、出荷、在庫、在庫率は上昇であった。製造工業生産予測調査によると、1月は低下、2月は上昇を予測している。総じて見れば、生産は緩やかに持ち直している。

# 熊本県・九州・全国の鋳工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は4ヶ月連続の低下－

平成30年(2018年)12月の鉱工業指数[速報値]

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	130.5	▲ 6.4	141.0	▲ 11.9
	出荷	121.9	▲ 6.5	131.7	▲ 10.2
	在庫	97.6	3.2	103.5	▲ 0.6
九州	生産	106.4	0.7	109.2	▲ 3.0
	出荷	103.6	▲ 2.6	107.2	▲ 3.4
	在庫	106.4	9.0	107.2	9.3
全国	生産	104.7	▲ 0.1	104.7	▲ 1.9
	出荷	103.6	0.3	104.9	▲ 2.8
	在庫	102.4	1.0	100.1	1.3

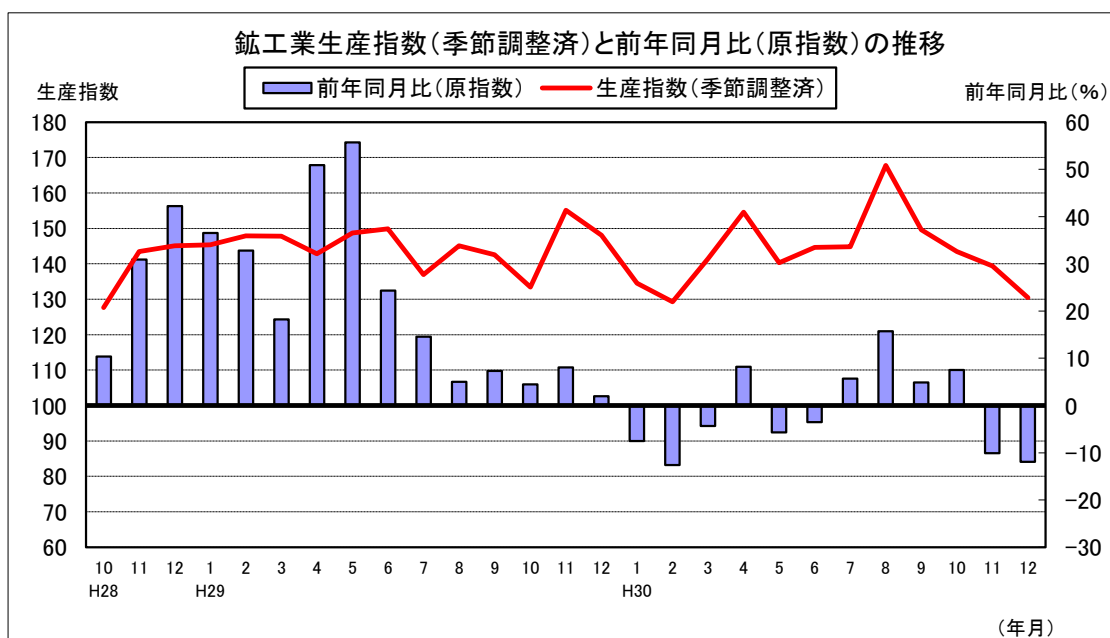
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷指数の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は 130.5 で、前月比 ▲6.4%となり、4ヶ月連続の低下であった。16業種中、電気機械工業や化学工業などの9業種が上昇したものの、電子部品・デバイス工業やはん用・生産用機械工業などの6業種が低下した。  
また、木材・木製品工業が横ばいであった。

【出荷】 出荷指数は 121.9 で、前月比 ▲6.5%となり、4ヶ月連続の低下であった。16業種中、化学工業や電気機械工業などの6業種が上昇したが、はん用・生産用機械工業や電子部品・デバイス工業などの10業種が低下した。

【在庫】 在庫指数は 97.6 で、前月比+3.2%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中、食料品・たばこ工業などの4業種が低下したが、金属製品工業や化学工業などの11業種が上昇した。



## 2. 業種別動向

### 【生産】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	電気機械工業	804.7	29.2	33.5	※
	化学工業	868.7	20.1	▲ 10.3	医薬品
	※	※	※	※	※
低 下	電子部品・デバイス工業	1823.9	▲ 14.0	▲ 26.2	集積回路
	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 22.2	▲ 0.9	産業用ロボット
	輸送機械工業	1293.4	▲ 17.5	▲ 15.8	※

### 【出荷】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	846.8	22.6	▲ 12.4	医薬品
	電気機械工業	539.6	43.2	39.9	※
	ゴム製品工業	142.1	4.8	▲ 0.5	※
低 下	はん用・生産用機械工業	1108.0	▲ 29.1	4.0	※
	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 13.0	▲ 24.9	集積回路
	輸送機械工業	1847.4	▲ 15.6	▲ 13.0	※

### 【在庫】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	金属製品工業	672.4	32.5	6.6	建築用金属製品
	化学工業	1224.1	6.4	▲ 3.7	※
	鉄鋼業	291.4	18.4	16.3	※
低 下	※	※	※	※	※
	食料品・たばこ工業	1733.1	▲ 1.6	26.0	※
	電子部品・デバイス工業	766.8	▲ 10.4	100.7	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

### 3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
最終需要財	生 産	105.9	▲ 0.5	119.6	▲ 2.2
	出 荷	104.8	▲ 2.1	118.1	▲ 2.0
	在 庫	96.8	4.3	92.9	▲ 12.7
生 産 財	生 産	155.2	▲ 12.0	166.0	▲ 18.7
	出 荷	134.3	▲ 13.3	146.6	▲ 16.4
	在 庫	98.6	1.6	115.2	13.3

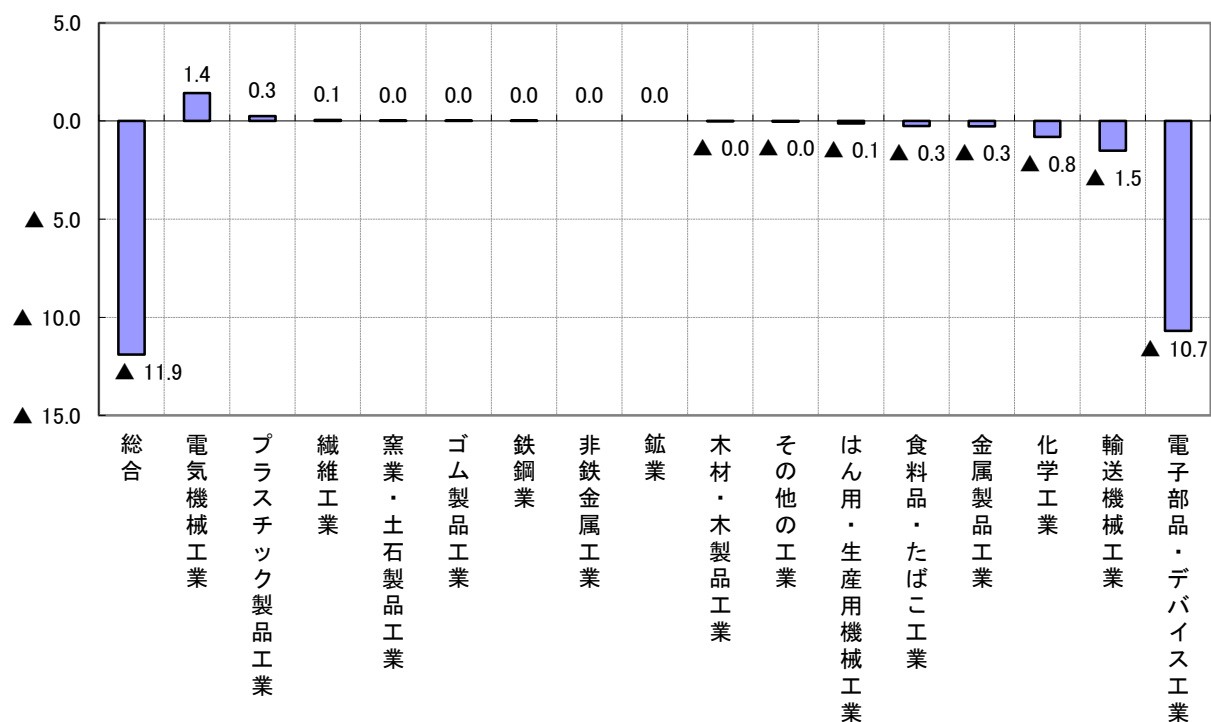
### 4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
金額指数	生 産	318.8	▲ 14.2	335.1	▲ 27.2
	出 荷	260.8	▲ 13.9	277.8	▲ 25.9
	在 庫	3.6	100.0	3.6	125.0

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
数量指数	生 産	509.7	▲ 10.3	524.5	▲ 31.9
	出 荷	415.2	▲ 11.5	435.6	▲ 31.1
	在 庫	52.5	2.9	62.2	▲ 6.3

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

### 5. 業種別寄与度（原指数・生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。